

2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び

II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成

III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築

IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成

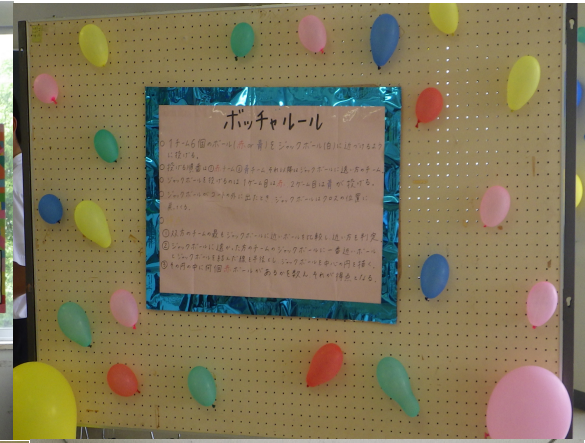
V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 福岡県 】

学校名【 福岡県立直方高等学校 】

1 実践テーマ	I ・ II ・ (III) ・ IV ・ V
2 実施対象者	福岡県立直方高等学校 生徒 150名 教職員 20名 地域 38名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 () ② 行事名 (文化祭、クラス企画) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	・前年度までに、オリンピック選手・パラリンピック選手等の講演会や体験授業を実施してきた。生涯を通じたスポーツへの主体的な参画(「する」、「見る」、「支える」、「知る」)の定着・拡大のために、今年度はパラリンピックの競技に対する興味・関心を持たせるとともに、競技運営や支えることの大切さを重視する。
5 取組内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> スポーツを通じて、豊かな人間性や社会性を育み、将来、地域社会に貢献できる指導者育成 </div> <p>○パラリンピックについての調べ学習（5月27日～6月7日）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パラリンピック競技種目や内容について ・競技者の思いや努力について ・マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 <p>○パラリンピック（ボッチャ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ルールや特性について説明、発表準備 ・映像、会場準備

○文化祭クラス企画（スポーツ科学コース）6月9日（日）
ポッチャ





○生徒感想

- ・パラリンピックについて学ぶことができたし、幅広い年齢層に知ってもらふことや実際に体験してもらふことができたので良かった。
- ・ルール説明では、映像を使って説明したので、伝えやすかったし理解してもらいやすかった。
- ・スポーツはするだけでなく、人と人を繋いでいくことができることを学ぶことができました。
- ・スポーツがどれだけ人を幸せにし、喜びや感動にさせられるのかということを改めて感じました。

6 主な成果

○現役高校生にとって、スポーツは「する」や「見る」に重点が置かれているのが現状であり、この事業を展開したことで「支える」ことへの関心は高まったように感じる。様々な視点でスポーツに関わることを考える大きな一歩となった。また、学んだこと（インプット）したことを相手に伝える（アウトプット）したことで、生徒が生きていく上で人生の糧になると考える。このような体験・経験は非常に重要であるとあらためて考えさせられた。

7実践において工夫した点（事業の特色）

○事前にボッチャの競技特性やルールを映像で紹介し、体験に臨ませた。また、その体験（インプット）を文化祭にて、本校生徒、保護者、地域の方々に対して、伝えること（アウトプット）ができた。高校生にとってスポーツは「する」「見る」が中心であり、様々な視点からスポーツに携わることで、生涯を通じたスポーツへの主体的な参画の定着・拡大につながったと考える。

8主な課題等

心に響く効果的、効率的な教材作りと指導方法。
全校生徒を対象としての体験活動等を実施するには、場所や取り組みを考える必要がある。

9来年度以降の実施予定

検討中

